

かけはし

第114号

平成 30年 3月 8日発行

発行／千代田区教育委員会 編集／子ども部子ども総務課
代表電話 3264-2111 <http://www.city.chiyoda.lg.jp/>

- ☆第9回 中学生「東京駅伝」大会
- ☆平成29年度連合作品展
- ☆研究協力校・園の発表
- ☆児童館での子育て支援事業の紹介
- ☆行事予定（平成30年4月～3月）

第9回 中学生「東京駅伝」大会

千代田区代表チーム頑張りました!

2月4日(日)、第9回中学生「東京駅伝」大会が、味の素スタジアム・都立武蔵野の森 特設周回コースで行われ、東京都の区、市、町の代表、男女各50チームが熱戦を繰り広げました。千代田区からは麴町中学校、神田一橋中学校、九段中等教育学校3校の2年生から選抜された代表選手が出場し、女子30km・16区、男子42.195km・17区を力いっぱい走りぬきました。当日は天候にも恵まれ、懸命にタスキをつないでいく選手たちの姿に、沿道や観客席から拍手や声援が送られました。結果は女子24位、男子42位といずれも前年度を上回る好成績を収め、男女総合34位は最高記録を更新しました。特に、女子は過去最高タイムをマークし、特別賞を受賞しています。



選手インタビュー

田中 祐希 九段中等教育学校2年

アンカーの17区を走りました。

チームとしては今までよりも高い順位を取ること、個人としては1つでも順位を上げることが目標でした。私は始めにペースを上げてしまう癖があるので、しっかり自分のタイムを計算して、ペースが乱れないよう準備をしてこの大会に臨みました。

最後の最後に前の選手を抜けたのは快感でしたが、自己ベストが出せなかったのが残念です。今後このような大会に臨むときは今回の経験を生かし、自己管理をしっかりして臨みたいと思います。



守部 葵 麴町中学校2年

14区を走りました。

チームとしてこれまでの最高記録を出すことを目標に大会に臨みましたが、その目標通り、千代田区チームとして過去最高記録が出せてとても嬉しいです。

個人的には前を走る人に自分のペースを乱されないよう気をつけていましたが、今日はずっとついていて最後に体力が無くなってしまい失敗しました。競り合っていたのに最後に負けてしまい悔しかったです。今後は自分のペースをしっかりつかむことを意識して、このような大会に臨みたいと思います。



道徳の授業が教科になります

平成27年3月に学習指導要領等の一部改正により、「道徳の時間」が「特別の教科 道徳」として位置付けられました。小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から、道徳の授業が教科化されます。

千代田区では、このような国の動向を受けて、平成29年度から「特別の教科 道徳」の一部先行実施を行い、子どもたちの豊かな心の育成に努めています。

○道徳性を養うために行う道徳科における学習

- ①道徳的価値の理解を図る学習
*道徳的価値とは、よりよく生きるために必要とされるものであり、人間としての在り方や生き方の礎となるもの。
- ②自己を見つめる学習
*自分との関わり、つまりこれまでの自分の経験やそのときの感じ方、考え方と照らし合わせながら、更に考えを深めること。
- ③物事を多面的・多角的に考える学習
- ④自己の生き方についての考えを深める学習

○特別の教科化で変わること

- ・「道徳の時間」を「特別の教科 道徳」として位置付けること。
- ・「考え、議論する授業」への質的改善を図ること。
- ・検定教科書を導入すること。
- ・子どもたち一人一人の道徳科の授業における学習状況や成長の様子について記述式で評価すること。

○特別の教科化で変わらないこと

- ・年間35単位時間実施すること。(小学校1年生は34単位時間)
- ・各教科における道徳教育と密接な関連を図ること。



千代田区で使用する道徳の教科書は、光文書院の「ゆたかな心」に決まりました。

来年度から小学校の外国語学習が変わります

新しい学習指導要領が平成29年3月に告示され、平成30年度から移行期間に入ります。

千代田区の小学校では、次のように外国語学習の時間数が増えます。

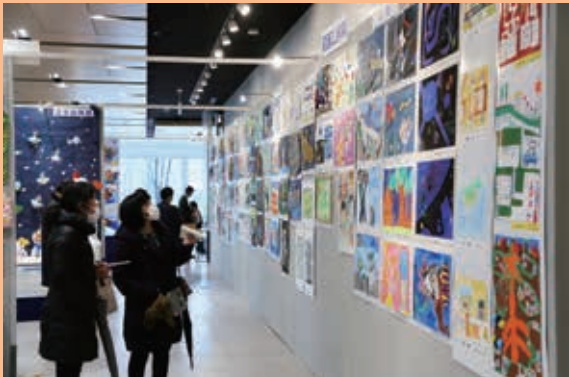
- ・平成30年度から、小学3・4年生で年間35単位時間、小学5・6年生で年間50単位時間の外国語学習を行います。(1単位：45分間授業)
- ・5・6年生は週1単位の授業に加えて、短時間(モジュール)学習も行います。短時間学習とは、15分程度の学習を週3回程度行うことで、常に外国語(英語)に触れることができる学習です。実施に向けて、デジタル教材を用意したり、教員の研修を行ったりして準備を進めています。
- ・短時間学習は年間15単位時間を予定しています。実施時期や実施方法は各学校の実態に応じて異なります。
- ・平成32年度には、小学5・6年生の外国語学習は年間70単位時間を実施し、そのうち35単位時間が短時間学習で行われます。

平成29年度 千代田区連合作品展

今年度も千代田区連合作品展が、2月2日(金)・3日(土)・4日(日)・5日(月)の4日間にわたり、千代田区役所1階の区民ホールで開催されました。

保育園・こども園・幼稚園から中等教育学校後期課程まで幅広い年代の作品が並び、創意工夫の力のこもった作品が、訪れた人を楽しませました。

作品展には、出展した学校の児童や生徒たちも訪れていました。



研究協力校・園の発表

千代田区教育委員会は、学校・園が当面する教育課題について研究し、教育課程、指導内容・方法、学校運営などについて改善を進めるため、原則として2年間にわたって研究を深め、その成果を広く発信する研究協力校・園を指定しています。今年度、発表を行った6校園とその研究課題について紹介します。

ふじみこども園

(12月1日発表)

体を動かすことを楽しむ乳幼児の育成

～見合う・伝え合う・励まし合う 仲間関係の育ちとともに～

体の動きは心の動きと密接に関係していることから、子ども自身が感じていることや考えていることを受け止め、寄り添うことで、体を動かすことを楽しむために必要な援助を探りました。乳児部と幼児部が共に研究を進めたことで6か年の育ちがつながり、園全体の保育・教育力が高まりました。

和泉小学校

(11月24日発表)

「地域や日本のよさを考え、伝えることができる子供の育成

～オリンピック・パラリンピック教育を通して～」

平成28・29年度東京都教育委員会「日本の伝統・文化のよさを発信する能力・態度の育成事業」指定校、平成29年度東京都教育委員会「オリンピック・パラリンピック教育アワード校」の指定を受け、研究を推進しました。神田祭、神田囃子、神田雷神太鼓等、伝統・文化に恵まれた地域に育つ児童たちが、その良さを更に実感するとともに、国際社会の中でそれらを発信する力を育成することができました。引き続き多様な外部人材との連携の下、オリンピック・パラリンピック教育の視点を組み込んだ教育活動を推進します。

お茶の水小学校

(1月26日発表)

数学的な見方・考え方を働かせ、自立的・協働的に問題を解決する児童の育成

～見通しと振り返りの指導の工夫～

お茶の水小学校は、平成32年4月施行の新学習指導要領の内容を先取りし、新しい算数科の指導法の研究をしています。

児童に問題を与えて取り組ませるのではなく、児童自身が問題を発見し、自分で考え、解決の仕方を友達と学び合う過程を大切にしています。学んだことを振り返り、次の学びにつなげる「お茶の水型学習過程」を通して、児童の学びに向かう力を育てています。

神田一橋中学校

(2月9日発表)

主体的・対話的で深い学びの授業づくり

～ICT機器の有効な活用法を探る～

新学習指導要領実施に向けて、ICT機器をどのように有効活用すれば必要とされる資質・能力が生徒に身に付くのかという視点で研究を進めました。その中で全教科の学習活動を見直し、学校教育全体で主体的・対話的で深い学びを目指した教育の充実を図りました。

千代田小学校

(1月19日発表)

「考え」「広げ」「深める」児童の育成

～思考力・判断力を育む授業づくり～

「子どもの変容で語る研究」を合言葉に、全校で六つの Chiyoda stylet (学習の進め方・板書・相互交流・ノート・学習のルール・学習環境) を実践しています。学習内容に合わせた相互交流 (ペア・グループ・全体) の時間を意図的に入れ、互いの相違点や学び合いを通じて、自らの思考力や判断力を培っています。

九段中等教育学校

(11月15日発表)

互いの人格を尊重し合う望ましい人間関係を築くために

～他者理解を深め、自尊感情を高める指導～

教育目標「豊かな心」を具現化するため、人権尊重教育推進校として、生徒一人一人に寄り添う指導を通して、思いやりと規範意識をもち、自主自律の精神で主体的に社会に貢献しようとする生徒を育成する研究・実践を進めました。

児童館での子育て支援事業の紹介

親と子の絆プログラム

親の子育てを応援するための3つのプログラムがあります。
お申し込みのうえ、ぜひご参加ください。

講座名	対象(区内在住)	内容・コース
ベビープログラム	2か月～5か月までの第一子とその母親(母子参加型)	育児のスタートを切ったばかりの親子を対象としたプログラムです。親同士の語り合いによる仲間づくりのサポートと、0歳時期に知ってほしい知識を学びます。
ノーバディーズ・パーフェクト(完璧な親なんていない)	3か月～3歳までの子どもがいる保護者	誰もが感じる子育ての不安や迷いを、同じ子育て環境の人たちがグループで話し合いながら、自分に合った子育ての仕方を学びます。 このプログラムの目的は、親が自分の長所に気づき、健康で幸福な子どもを育てるための前向きな方法を見つけられるように手助けすることにあります。
ACT(アクト)すこやか子育て講座	生後6か月～10歳までの子どもがいる保護者	アメリカ心理学会が開発した虐待防止を目的とした育児支援プログラムで、心理の知恵を生かした日本語版講座です。 子どもの発達や行動、親子それぞれの“気持ち”の理解、前向きなしつけ方法等について、様々なワークを通して“体験的”に学びます。

※お申込みは、受付開始時期に合わせて、広報千代田等でお知らせします。詳しくは各児童館等へお問い合わせください。

平成30年度 児童館の各種催し

区内には6館の児童館があり、地域の皆さまの子育てを応援しています。
館内には遊戯室や図工室、図書コーナーなどがあり、小学生以上のおさんは一人で来館し、自由に遊ぶことができます。

お知らせ

平成30年度から西神田児童センター、神田児童館、四番町児童館、一番町児童館のプログラム名称を統一します。

0歳と保護者のプログラム
…「よちよちタイム」
0・1・2歳児と保護者のプログラム
…「なかよしタイム」

4月 入学・進級のお祝い会

入学・進級をみんなでお祝いします。

5月 児童館こどもの日行事

小学生、保護者同伴の幼児を対象に、工作やスポーツなどで楽しく遊びます。

6月 千代田区児童館子育てまつり

～みんなのおおきくなあれパート1

西神田児童センターにて、区内在住・在園の乳幼児とその家族のための楽しいお祭りを開催します。

8月 夏休み各種イベント

いろいろな工作、すいか割りなど、夏休みを楽しく過ごす各種イベントを開催します。

9月 千代田区児童館子育てまつり

～みんなのおおきくなあれパート2

10月 一番町児童館にて、区内在住・在園の乳幼児とその家族のための楽しいお祭りを開催します。

11月 児童館まつり

各児童館にて、工夫を凝らした楽しいお祭りを開催します。
子どもたちの中から実行委員を募ります。

12月 新年お楽しみ会

お正月遊びやカードゲームをみんなでお楽しみます。

2月 児童館合同卓球大会

児童館対抗のトーナメント形式で合同卓球大会を開催します。

3月 . . . e t c

※各児童館では、楽しいクラブ活動や工夫を凝らしたイベントを行っています。詳しくは各施設へお問い合わせください。



西神田児童センター	5215-9062
神田児童館	3253-6021
四番町児童館	3234-3084
一番町児童館	3230-0866
いずみこどもプラザ	3865-1461
富士見わんぱくひろば	3263-1185

学校・園のCES活動の紹介

千代田区教育委員会では、千代田区独自の環境マネジメントシステムである「千代田エコシステム(CES)」を活用し、環境配慮活動を実践しています。
子どもたちが環境について理解を深めることができるよう、各施設で特色あるCES活動が行われています。

千代田幼稚園

給食時の食育指導や野菜の栽培を通して、食への興味・関心を高め、食べ物を大切にする気持ちを育てています。



自分たちで育てたジャガイモの収穫



栄養士による食育指導「いただきますの日」

四番町保育園

食育の観点から、芋ほりしてきたお芋を調理して、芋汁を作りました。
自分たちでとってきたお芋で作った芋汁は、格別においしかったです！



収穫したお芋を洗っている様子



芋汁の調理

お茶の水小学校

お茶の水小学校は「見て、考えて、行動して」をスローガンに、環境教育、緑化、リサイクル、ごみの分別の4つの視点からCESの活動に取り組んでいます。



地域の皆様と連携して学校周辺に花を植え、水やり草取りなどの手入れを行っています。



1年生が春に植え、大切に育てた朝顔のつるを使って、クリスマスリースを作りました。

九段中等教育学校

理科の授業でイネを栽培することにより、環境とイネの成長との関係などを体験的に学んでいます。



土づくりの様子



収穫間近のイネ

千代田区 学校保健会だより

第96号(昭和52年5月15日創刊)
千代田区学校保健会
会長 大関 邦子

平成29年度 千代田区学校保健大会開催

- 開催日 平成29年11月11日(土)
- 会場 いきいきプラザ一番町「カスケードホール」
- 参加者 学校医・幼稚園医、学校歯科医・幼稚園歯科医、学校薬剤師・幼稚園薬剤師、幼稚園・こども園・小中学校・中等教育学校教職員、児童館・保育園職員、保護者など142名

平成29年度千代田区学校保健功労者表彰(順不同)

千代田小学校・千代田幼稚園	学校専門医・幼稚園専門医	相原 康孝 様
麹町幼稚園	幼稚園歯科医	山田 陽子 様
和泉小学校	学校歯科医	上條 達央 様
神田一橋中学校	学校歯科医	田村 睦 様

研究発表



学校薬剤師・幼稚園薬剤師部会 池田 賢一
『身の回りの依存性物質～未成年が薬物等から身を守るために～』



養護教諭部会
『保健指導の充実を目指して』

大会誌紙面発表

- 学校医・幼稚園医部会 学校専門医・幼稚園専門医部会 松本 恭子
『のど(咽頭)の役割と起こりやすい病気～扁桃腺とアデノイド～』
- 学校歯科医・幼稚園歯科医部会 愛知 徹也 『進化した歯磨剤による0歳からの虫歯予防』
- 栄養教諭・学校栄養職員部会
『だしを効かせた和食給食～おいしさと減塩の両立を目指して～』

平成29年度東京都教育委員会表彰(健康づくり功労)

学校保健・学校安全分野におけるこれまでの優れた功績が認められ、東京都教育委員会から表彰されました。
表彰式 平成29年12月22日 東京都庁第一本庁舎

昌平小学校 学校歯科医 船曳 光雄 様



教育委員会の開催状況のお知らせ

【平成 29 年 10 月～ 12 月】定例会 6 回を開催しました。

◇提出された議案9件(うち可決・承認された議案9件)

※主な議案は次のとおりです。

- ・千代田区教育委員会教育長職務代理者の権限に属する事務の臨時代理等に関する規程
- ・千代田区子ども・子育て会議委員の委嘱
- ・幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

◇主な報告事項

- ・平成 30 年度 保育園入園募集の案内
- ・居宅訪問型保育事業の交通費負担軽減
- ・平成 29 年度 東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査結果
- ・平成 30 年度入学 区立中学校の選択状況
- ・平成 30 年度 学童クラブ入会児童の募集
- ・認証保育所単願入園補助制度
- ・四番町保育園、四番町児童館の仮施設への移転

麹町こどもクラブが開設します！

平成 30 年4月1日から、麹町に新たな私立学童クラブが開設します。
今後も、学童クラブ待機児童数ゼロを継続していきます。

麹町こどもクラブ

千代田区麹町 3-2-3 エヌワンビル 2 階・3 階

- 運営事業者 株式会社 日本保育サービス
- 学童受入 最大受入数 50 人 (21 時までの夜間延長保育あり)
- 問合せ 児童・家庭支援センター子育て事業係
(電話 5298-2424 千代田区神田司町 2-16 神田さくら館 6 階)

行事予定(平成30年4月～平成31年3月)

平成30年度 ちよだの教育・子育ての主な行事・イベントの予定

日程	行事	学校・園等
4月	保育園、幼稚園、こども園 入園式	
	小学校、中学校、中等教育学校 入学式	
	オリエンテーション合宿	中学校、中等教育学校(1年生)
5月	孺恋自然体験交流教室	小学校(5年生)
	箱根移動教室	小学校(6年生)
6月、7月	修学旅行	中学校(3年生)、中等教育学校(5年生)
7月	音楽鑑賞教室	小学校(6年生)
	移動教室(スキルアップ宿泊)	麹町中学校(2年生)
	終業式	小学校、中学校、中等教育学校
	岩井臨海学校	小学校(4年生)
9月	始業式	小学校、中学校 ※中等教育学校は8月
	水泳記録会	小学校(5年生)
10月	孺恋自然体験交流教室	小学校(5年生)
11月	連合音楽会	小学校(3、4年生)
	海外研修	中等教育学校(3年生)
11月、12月	児童館まつり	児童館
12月	英語合宿	中等教育学校(2年生)
	終業式	小学校、中学校、中等教育学校
1月	始業式	小学校、中学校、中等教育学校
2月	連合作品展	保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校、中等教育学校
	中学生東京駅伝大会	中学校、中等教育学校(2年生)
	移動教室(スキー)	神田一橋中学校(2年生)
3月	卒園式	保育園
	修了式	幼稚園、こども園
	卒業式	小学校、中学校、中等教育学校